

- 1 みんなで考え、  
みんなで創るわくわくするまち

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	議会広報広聴活動強化事業			予	会計	一般会計	01
部 課	議会事務局	局長名	宮城 政行	算	款	議会費	01
連絡先	889-3097			科	項	議会費	01
目 標	みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち			目	目	議会費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町民など			議会の活動状況を広く町民に知らせます。議会だよりは、町民への情報公開としての役割があり、議会の審議、活動状況を広く町民に知らせる重要な役割を担っています。			
事業の実施内容	<p>1. 議会広報誌「はえばる議会だより」を定例会毎に年4回発行し、表紙写真や表題、町民の声を公募することで、町民が議会活動により関心を持つよう工夫しています。</p> <p>2. 開かれた議会を推進するため、「はえばる議会だより」の部数を10,900部→11,200部に増やしました。全戸配布に加え公共施設、金融機関やコンビニ、量販店等、医療機関にも広報委員自らが設置依頼し、広報活動に努めています。設置店舗の拡充も行いました。</p> <p>3. 「はえばる議会だより 臨時号」を議会運営委員会で議会定例会の会期日程(案)が固まったとき及び一般質問通告書が提出された時点で作成し、公共施設・各自治会の掲示板等に掲示を行っています。また一般質問通告書の区長への配布をはじめ、議会活動報告会等のポスター掲示や、マイク放送、電光掲示板などさまざまな媒体を使い、広く町民への周知しています。</p> <p>4. 町議会ホームページの充実を図るため、はえばる議会だよりや会議録の電子版を掲載しています。また、定例会・臨時会の審議結果や議会運営の動き、毎月のスケジュール等をタイムリーに公開し、情報に遅れがないよう心がけています。今後とも議会の活動を町民にわかりやすく伝えることを常に心がけ、情報公開に努めていきます。</p> <p>○議会広報紙「はえばる議会だより」発行 (電子版は町ホームページに掲載)                      A4版 20ページ×2回 24ページ×2回 発行部数 11,200部×4回                      予算額 2,040千円 決算額 1,974千円                      ○「はえばる議会だより 臨時号」発行                      A3版 発行部数 200部×4回(各字掲示板・役場関係施設に掲示)</p>						
							
<p>はえばる議会だより183号が沖縄県町村議会広報コンクールで最優秀賞を受賞しました。</p>							
事業の成果	<p>議会広報紙「はえばる議会だより」は分かりやすい文章表現、町民が関心を持つような文面・写真の選定を心がけています。各広報委員においても、町民の目線にたった広報紙づくりへの意欲も高まっており、研修会への参加を積極的に行っています。また、町議会全体で議会改革を進めた成果のひとつとして、平成25年度の沖縄県町村議会広報コンクールでは最優秀賞を受賞することができました。「はえばる議会だより」の発行や町議会ホームページ等の充実によって、議会活動を分かりやすく町民に伝え、「開かれた議会を目指す議会」としての役割を果たすことができました。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	2,040	1,974	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							1,974

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	議会映像インターネット配信事業			予	会計	一般会計	01
部 課	議会事務局	局長名	宮城 政行	算 科 目	款	議会費	01
連絡先	889-3097				項	議会費	01
目 標	みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち				目	議会費	01
事業の目的	対象(誰を・何を)			意図(どういう状態にしたいのか)			
	町民など			町ホームページ上から議会中継が視聴できるようにします。議場に行かなくても議会を傍聴することができる。また、傍聴席からも議会の様子が見やすくします。			
事業の実施内容	<p>1. これまで一般質問は演壇で一括質問した後、議員が自席に戻り、町側の答弁を聞いて一問一答による再質問を行っていました。そこで、町長と向き合い議論する姿勢を明確にしようと、議員席側に一般質問席を設けました。</p> <p>2. 傍聴席は議員席の後方にあります。これまで「議員が見えにくい」という意見が寄せられていたため、議場内に大型モニターを設置し、見やすくしました。</p> <p>3. 議場のモニターや放送設備、インターネット中継システムを管理・運用していくため、議場整備工事およびインターネット中継システム整備を行いました。</p> <p>4. 「町議会の活動に興味があっても時間的余裕が無く、傍聴に来ることが難しい」「町議会は何をやっているか分かりづらい」という声がありました。本会議の状況をいち早く提供するため、インターネット中継および録画配信を開始しました。</p> <p>※映像配信することにより、インターネットできる環境があれば、いつでも、どこでも視聴が可能になり、発言者(議員、町長等)のテロップも表示されるため、より分かりやすくなりました。録画配信で視聴する場合は時間毎、一般質問の議員毎に編集されている為、視聴したい部分からでも見る事ができます。</p>						
	 <p>議場の整備を行い、モニターも設置しました。モニターと同じ映像がインターネット配信されます。</p>						
事業の成果	<p>議場モニターを整備したことで、傍聴者からも一般質問や採決の様子、議員の表情などがはっきりと分かるようになりました。また、一般質問席の設置は移動時間の短縮のみでなく、町長の顔をしっかりと見て質問することができ、議会と町長の二代表制の役割を明確に示すことにつながっています。さらにインターネット配信により町民に「見える議会」でより活発な議論を行い、町の発展、福祉の向上につながっています。インターネット中継は生中継が1日あたり39.6人、録画中継が1日あたり12.8人となり、多くの方に視聴して頂きました。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	17,822	17,409	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源 17,409

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	広報・広聴事業	予	会計	一般会計	01
部 課	総務部 総務課	算	款	総務費	02
連絡先	889-4415	科	項	総務管理費	01
目 標	みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち	目	目	文書広報費	02

事業の目的	対象(誰を・何を)	意図(どういう状態にしたいのか)
	町民など	広報誌やホームページ、掲示板等を用いて町行政情報を発信し、住民との情報共有を図ることを目的としています。また、ホームページ等を用いて、町行政に対する住民の意見、要望、提案等を反映させます。

○広報誌『広報はえばる』の発行 印刷製本費 4,998千円 (白黒16ページ、カラー4ページ)

- 各担当者から提出された原稿が文章のみの場合は、表やイラスト、写真等を使い、内容に興味を持ってもらえるようなレイアウトを心がけました。
- 各自治会など小地域の伝統行事や文化を紹介するため、固定のコーナーを設けています。

年度	印刷製本代	毎月発行部数	1部単価
H25	4,998千円	11,900部	35.0円
H24	4,830千円	11,100部	36.3円
H23	4,829千円	10,800部	37.3円



平成25年度の有料広告掲載状況  
掲載会社 16社 のべ134枠  
広告収入 1,916千円

- 町内全戸配布(区長委託方式)、さらに県外、国外(ブラジル、カナダなど)の町人会にも郵送しています。
- ショッピングセンター、スーパーでも配布しています。

○ホームページの充実 (町HP <http://www.town.haebaru.lg.jp>)

平成25年3月のホームページリニューアルに伴い、見やすいトップページ、観光サイトの充実、また、町広報・議会広報等各種出版物について、電子ブックでも公開することにより、パソコンだけでなく、スマートフォンからも見やすくなりました。それにより、着実にホームページのアクセス数も増加しております。

多くの情報をタイムリーに提供しています。



ホームページアクセス数/日	
H25	1106件
H24	1017件
H23	813件



広報は電子ブックでも見ることができます！！

次ページへつづく →

事

○広報掲示板設置補助金(各字、自治会への補助金) 96千円

各字、自治会に設置されている掲示板の修繕、移設、新設などの経費を補助します。

- ・平成25年度の補助は、修理等でのべ4件ありました。(面板交換2件、新設工事1件、撤去1件。主に老朽化や、台風被害による破損等)
- ・町内には現在161の掲示板があり、行政や地域の情報発信に利用されています。

業

の

実



行政や地域の情報が掲載されているんだ！大事に使ってね！！

施

○南風原町LED電光掲示板の電気料・通信料 194千円

・兼城交差点にある「南風原町LED電光掲示板」で、行政情報をはじめとする町のさまざまな情報を発信しています。



内

○南風原ギャラリー展示委託料 279千円

・平成25年度よりイオン南風原店2階に掲示板「南風原ギャラリー」を設けており、南風原町の情報発信を行っています。

○日本広報協会負担金 15千円

・広報活動の技術向上を図るために、日本広報協会に参加しています。



容

○その他広報公聴活動経費 116千円

・広報誌の県内関係機関や県外・国外町人会等への郵送代や、消耗品費等。

事

業

の

成

果

住民の行政に対する関心度は高く、とりわけ自分たちの住んでいる南風原町に関しての意見、質問、要望や提案などが多く出ています。住民ニーズの把握には、行政側から積極的に情報を発信することが大事と考え、住民との情報共有に努めました。親しみのある広報誌で行政情報を発信し、ホームページには、多様な「まちの情報」が整備されています。また、広報誌に掲載した内容はホームページへ掲載するよう、全職員にメールで呼びかけを定期的に行うことで、情報発信への意識向上も図りました。また、地域に掲示板設置を補助することで、行政と住民、住民同士の情報共有が図られました。さらに、ホームページに広報誌以外の情報紙を電子データ化し、ダウンロード可能にすることで、情報のさらなる発信を目指しました。広報誌の有料広告掲載は、行政も積極的に財源を確保するという観点、また、本町が掲げる協働のまちづくりのひとつと考えています。

予算の 執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
	5,748	5,698				1,916	3,782

平成25年度主要施策の成果に関する報告書

単位:千円

事業名	女性政策推進事業		予	会計	一般会計	01	
部 課	総務部 企画財政課	課長名	宮平 暢	算	款	総務費	02
連絡先	889-3792		科	項	総務管理費	01	
目 標	みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち		目	目	諸費	11	
事業の目的	対象(誰を・何を)		意図(どういう状態にしたいのか)				
	町民、町内女性団体、女性リーダー、役場職員など		男女が互いに人権を尊重しつつ、性別に関わりなくその個性と能力を發揮できる社会を目指します。				
事業の実施内容	<p>1. 女性団体等交流会の開催 町内女性団体の代表者や女性リーダーを集め、情報共有、女性の翼研修報告及び女性団体連絡協議会についての説明をおこないました。</p> <p>開催日:平成26年3月14日 報償費(謝礼金) 決算額:13千円</p>						
	<p>2. 女性の翼参加者への助成金 補助金交付要綱に基づき、「女性の翼」参加者への助成を行いました。</p> <p>期間:平成25年9月14日～9月22日 (研修国:イギリス) 女性の翼助成金 決算額:100千円</p>						
	<p>3. 男女共同参画推進会議の開催 男女共同参画推進会議を開催し、まじゅんプランの進捗状況の報告を行い、今後の取り組みについての提言をいただきました。</p> <p>開催日:平成25年10月18日(金) 委員報酬 決算額:39千円 旅費 決算額:8千円</p>						
	<p>4. 男女共同参画週間パネル展を開催 男女共同参画週間に町民ホールにてパネル展を開催しました。まじゅんプランダイジェスト版に掲載している漫画やDVに関するパネル、育児休業体験記、女性の翼報告パネル等を展示しました。</p> <p>開催期間:平成25年6月24日(月)～28日(金)</p>						
事業の成果	<p>女性団体等交流会では本交流会の開催意義を再確認することで、町女性団体連絡協議会立ち上げに向けた意識向上に繋がりました。また、女性の翼へは1名を推薦・派遣し、研修費用の助成を行い、女性リーダー育成に繋がりました。パネル展では漫画を展示する等工夫を凝らすことで、町民が男女共同参画について考えるきっかけをつくることができました。男女共同参画推進会議ではまじゅんプランの進捗状況を報告し、今後の取り組み方について委員から提言をいただきました。その提言を各担当課に報告することで各施策の推進を行いました。</p>						
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	248	160	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
							160